

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 4 月 19 日 (2012.4.19)

【公開番号】特開 2009-221201 (P2009-221201A)

【公開日】平成 21 年 10 月 1 日 (2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報 2009-039

【出願番号】特願 2009-58436 (P2009-58436)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/97 (2006.01)

A 6 1 Q 19/08 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 8/60 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/97

A 6 1 Q 19/08

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 8/60

A 6 1 K 8/73

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 3 月 7 日 (2012.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

極性溶媒または極性溶媒の混合物の抽出によって得られた品種ブラソカトレア・マーセラ・コス (Brassocattleya marcella Koss) のラン抽出物の使用であって、化粧組成物における、または化粧組成物の調製のための、水和剤、および / または皮膚の内因性および / または外因性の老化の兆候の出現を予防または遅延させるためのまたはこれらの影響を遅らせるための、特に表皮を再構成し、皮膚を引き締めおよび / または皺の希薄化または再吸収を促進するようにデザインされた薬剤としての、使用。

【請求項 2】

ランの抽出された部分が、ランの茎、葉、および茎と葉の混合物から選択される、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】

極性溶媒が、水、エタノールのような  $C_1 - C_4$  アルコール、エチレングリコール、グリセロール、ブチレングリコールおよびプロピレングリコールのようなグリコール、およびそれらの混合物から選択される、請求項 1 または 2 に記載の使用。

【請求項 4】

極性溶媒が、水 - アルコール混合物、好ましくは水 - エタノール混合物、好ましくは 50 - 50 (v/v) の比の水 - エタノール混合物である、請求項 3 に記載の使用。

【請求項 5】

抽出物が、化粧組成物の 0.0001 ~ 5 重量%、優先的には組成物の 0.1 ~ 1 重量%の含量にて組成物に含まれている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 6】

化粧組成物が、ボルジン (boldine) またはその化粧上許容可能な誘導体の 1 つ、特にジアセチルボルジン、または D - キシロース、エリオボトリア (Eriobotrya) 抽出物、ヒアルロン酸断片、またはそれらの混合物から選択される少なくとも 1 種類の他の活性薬剤をも含んでなる、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の使用。

【請求項 7】

皮膚を水和し、および / または、皮膚の内因性および / または外因性の老化の影響の出現を予防または遅延させ、またはこれらの影響を遅らせるための、化粧上のケアの方法であって、

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のような品種ブラソカトレア・マーセラ・コス (Brassocattleya marcella Koss) のラン抽出物を活性薬剤として含む化粧組成物を、身体または顔の皮膚の少なくとも一部に塗布することを含んでなる、方法。

【請求項 8】

極性溶媒または極性溶媒の混合物の抽出によって得られた品種ブラソカトレア・マーセラ・コス (Brassocattleya marcella Koss) のラン抽出物からなる、水和剤、および / または、皮膚の内因性および / または外因性の老化の兆候の出現を予防または遅延させるためのまたはこれらの影響を遅らせるための活性薬剤。

【請求項 9】

極性溶媒または極性溶媒の混合物の抽出によって得られた品種ブラソカトレア・マーセラ・コス (Brassocattleya marcella Koss) のラン抽出物を、水和剤、および / または、皮膚の内因性および / または外因性の老化の兆候の出現を予防または遅延させるためのまたはこれらの影響を遅らせるための活性薬剤として含んでなる、化粧組成物。